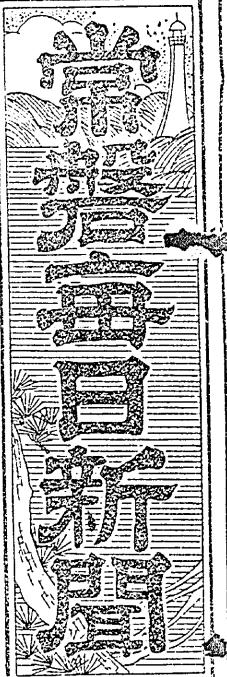


刊夕 日一十月四



定価 一部全紙 一月五拾五圓 郵費五圓
電話 五五五五 五五五五 五五五五
日曜祭日の翌日休刊
発行所 常磐毎日新聞社
印刷所 常磐毎日新聞印刷株式会社

念珠の智識と由來功德

眞 繼 雲 山

その數の取り方は、一誦にして一願をつまぐるのが本則でありまして、稱名の數と珠の數とがチグハグに亂れてはならぬとされます。しかしまた別に無記數操過の便法といふて、數を定めず時間に拘泥せず間斷なく常にこれを持せよといふことが『顯密圓通成佛、要集』といふ書物に記してあります。數の取り方は、一誦にして一願をつまぐり、母珠にいたらば逆に元つまぐりた方へ後戻りするの、これを一度繰り返す毎に記子をつまぐりあげて日課何萬といふ風に計算するのであります。母珠は阿彌陀如來を表したものでありますからこれをつまぐり越えることは『越法罪』といふて堅く誡められてあります。但し淨土宗にあつて多勢が圓座をつくり、千八十の大念珠を順次につまぐり、合唱念佛いたします時には、母しゆを逆に返すことは出来ませぬから、その時は母しゆが巡り來れば特に頂戴して越法の罪を謝するのであります。但し自分ひとり日課念佛といふて何萬遍も稱

へるといふ場合には母しゆを越えても頂戴せず又それは必ずしも越法罪にはならぬとされてあります。しかし普通には念珠をつまぐりて母しゆを越ゆべからずと逆して元來た方へつまぐり返すといふのは深き謂はれがありまして初めにつまぐりて進むのを自證といふ後につまぐり歸つて來るのを化他といひます。自證の方は上求菩提といふて五十四位の菩薩修行の階梯を登り佛果圓滿の位に進むのであります。さて佛果圓滿の表示たる佛果に到り着きましたならば、今度は下化衆生といふて衆生濟度の化他の方面へ逆戻りする意味であります。自證といふて修行して自分が悟りを開くといふのも要するに、衆生を救済し、他をして佛地に悟入せしめやうための準備工作に外ならぬのでありますから、その肝腎の目的を忘れ、母珠を乗り越えてしまひ、衆生化益に逆戻りするのを忘れますならば、佛道修行の甲斐はないことあります。念珠は右手にて執り胸よ

三月雛人形御道具類 特價大賣出し

例年之通り人形及御道具類並に高級御殿等豊富に取揃へ陳列いたしました、當店は元來御客様本意主義を以て大勉強いたします。是非御用命程御待ちいたします。

平町三丁目日本通り
落花生問屋
叶・加藤 商店

是非!

御融通には御利用下さい
萬事便利な御相談に應じます

三井 質店
平四・電六〇六番

景品付大賣出し

來る四月二十五日迄……
八圓以上御買上の方に置時計一ヶ進呈
致しまして是非に 御買上の程御願ひ致します。

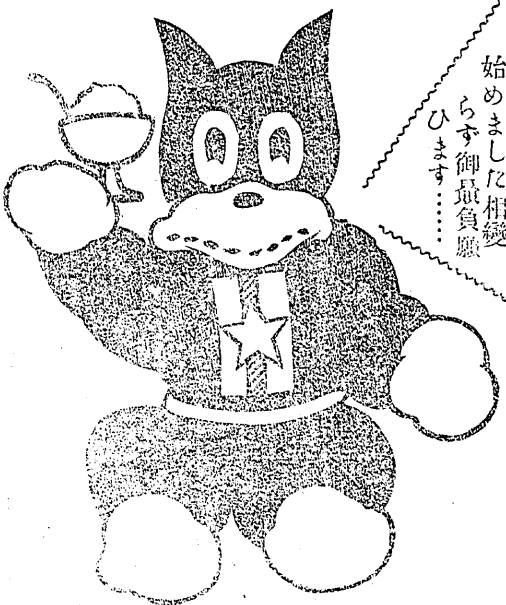
星野時計店
平町停車場通り

石炭
コークス
玉炭

阿部石炭商店
電話三七番

魚清の豆

當店自慢の水豆
始めました相變
らず御最負願
ひます……



近日中〇〇〇〇と〇〇〇〇賣出します
平二警察署裏通り
魚清食堂部
電話六三三番

雛人形大市

各産地の有名作品を集めて賑々しく陳列致しました。格安品も山積してあります。御一覽を願います。
雛人形箱入 三十五錢
御殿人形 一圓三十錢
内裏 雛 一圓二十錢
十五人揃 六圓五十錢
百圓迄各種

市原醫院

平町田町(電話一四番)
内科小兒科 市原卯太郎
外科梅毒、淋病 市原三三男
入院隨時

銀行に領金せぬ

利息の損害追求

舊管財人が二百圓提供し

無報酬で解決

昨日午前十時より本區裁判所に開かれた岩城銀行債権者會に於ては既記の如く舊管財人より事務の報告、監査委員の意見發表あつたが湯本、内郷等の強硬な債権者代表等は舊管財人が現金の保管に際し銀行に豫金すべきを手に置いた爲め利息の損失が相當あるとの理由で承認の異議を申立てた

水産の學府

けふ開かる

本縣では水産教育の充實を圖り漁村振興に資する目的を以て本年度より小名濱町水産試験場内に水産講習所を設置することになつたが之が開所式は今日午前十時から畑山知事臨席の下に舉行貴族院議員金成通氏、佐藤、鈴木兩代議士始め來賓數十名初代所長中山琢三氏の開式の辭に次ぎ若者が代合唱勸語奉讀の後中山所長の式辭あり續いて畑山知事の告辭來賓金成通氏其他の祝辭あつて閉式後盛大なる祝賀會を開催した

小名濱

大敷網

準備に着手

小名濱大敷網は既報の如く本年より静岡縣人高橋巨氏が經營する事となり目下同海岸に事務所を設け準備を始めたが來月十日頃には置網する筈

武道の譽に

昨日試合の結果

澤渡は劍道三年連勝

磐女選手注意 磐女では本日午後一時より本年度各競技部選手八十餘名を會議室に集め練習開始に就

田町水道

今晚断水

平町では田町地内消火栓取付工事施工の爲本日午後十時より翌朝二時迄三時間に亘り水道を断水すると

産馬區長協議 石城郡産馬畜産組合では十四日

午前十一時から平町團體事務所にて産馬區長會を開く

業學校では本年度進學者中に假進學を許した者が十餘名あるので二十三の兩日

御國の爲め

メートル法をと

記念日當日の宣傳

平町ではメートル法制定十週年記念日に當り十一日には平署、平商工會、平度量衡協會と共同で左記宣傳標語を印刷したチラシを全町各戸に配布する事になつた

△御國の爲に氣を揃へてメートル法に慣れませう
△舊式な尺貫法を廢して世界共通の便利なメートル法を使ひませう

平町人事

△出 生
△五丁目一六 當時湯本町字向田四四高田勇治氏五男定 回 婚 姻
△白野町九 當時東京市四谷區笹筒町七八河形昇氏(三三)金我イサさん(二二)

平百面鏡

乗心地満點

新シボレー

愈よ出現す
タキシード界待望の三四年型

春の装具

山家の賣行さ

平二丁目山家メリヤス店では目下春の装具スプリングカッターとアンダーを賣出してゐるが値の安い割に品が良いので賣れ行き盛んである

雛人形

行人の眼を引く

舊三月の雛節句も間近に迫つたのでフクダヤ、金太郎加藤、スガノヤ、各商店では目下店頭きらびやかに人形や道具類を豊富に陳列特價賣出しを開始し行人の足を止めてゐる

待望久しき新興の颯爽篇

十二日より堂々公開!!!

平警察署御後援

警察官



小杉 勇 主演・内田吐夢 監督
文部大臣賞受領・警視廳・内務省御後援・推薦映画
見よ! 非常時警察官の悲壯な雄姿!!!

十四日より 一 二 夜上映 世界館

櫻花の優麗さを

照明で飾る...

縣社祭禮を機に全山不夜城

▽...餘興場にももの云ふ花

愈々花見時も切迫した平町では財界活況を呈して来た折柄遠来の観客例年より多きを見越し花見萬端の準備に忙殺されて居るが平消防組では例年の如く公園全山に花見雪洞を付けて準備中で今年には裝飾提灯千二百個の外着色照明燈及び百燭光燈等計二十四個を要所に配置することになり十三日から

花の松ヶ岡公園を色彩まばゆき歡樂の不夜城化するわけに一方又平町では園内の一角に餘興場を設置し藝妓組合とタイアップして新田町美妓連を總出動させて

手躍りその他に妍を競ふ餘興を以て觀客を樂しませる方針であるが子歟倉神社二日間の盛典と相俟つて、数日後の平町は歡樂の増場と化するであらう

艶麗なる夜櫻の興趣花の饗宴もいまや間近に迫つた

知事を迎へ

觀櫻會のトップ

昨夜尼子亭樓上の賑ひ

恥ふ花を誘ふ

毎年忠魂祭頃には早咲の櫻が綻び始めるのが本年はとうした陽氣の加減か未練な寒さが去りやらず

樹間の蕾は未だ固い觀櫻のトップを切るのは社會の尖端を行く新聞人の特權?と自負して折角昨夜尼亭樓上に大島河北、大竹いはらき、馬目民友、山田福新諸子が智慧を絞つた花見

長その他來賓五十餘名は突然の知事の來場に此上なき

珍客を迎へたこと

てその喜び一方ならず先づ川崎本社長の挨拶あつて知事謝辭を述べ福引に移り知事謝辭の「氣味悪い化物」が「ゲタ／＼笑ふ」で高下駄が當つたのや青沼町長の「歸る／＼と口にはいへど...」は「酔ふたふりして横になる」で枕、佐藤

代議士のふんどし

木村前代議士の紛石儼なぞ奇想天外な景品は洪笑燦笑の渦を巻き中島湖舟さんの手品や踊りにヤンヤの喝采咲かぬ花に變つて物言ふ花の江裾連が超特級のサービスマ振は満場に花見氣分を心ゆくまで満喫せしめ

幸先きよき平町の觀

櫻會のトップは夜更くる迄賑はひをみせた

教育懇親

觀櫻會開催

平町教育者懇親會は本日午後三時より警中講堂に委員會を開き會員の觀櫻會開催の日取其の他を協議した

明日のラジオ
今晩の部
後六、〇〇 子供の時間
お話し「盲目で偉くなつた人々」岩橋武夫
後六、二五 言葉の講座
「國語と概念と言葉信仰」東條操

平署構内に
火見櫓移轉竣工
平町ではさきに工費約五百圓を以て南町から平署構内に移轉工事中であつた火の見櫓が昨日を以て竣工したので十一日午前十時から警備委員、消防組幹部が竣功検査を行つた

美友會展

花の盛りに

平町美術同好者よりなる美友會主催の展覽會は来る十六日より三日間マルトモホールに於て開かれ出陳五十餘点に達するが十六、十七

木賃宿が

忽ち焼失

今十二日午前三時半頃内郷村御座字久世原三六木賃宿大塚諭(五)方から突如發火し折柄の西北の強風に煽られ火は忽ち燃え廣がり同村消防組の努力も空しく同家一戸二棟を全焼して同五時半鎮火した損害約三百五十圓原因は煙突の火の不始末

自動車の練習中

誤て老人を轢く

平町南町三七好間軌道連轉助手見習中村陸郎(一)はけさ六時頃古鍛冶町地内道路に於て自動車運轉練習中誤つて同町字揚土臺一七養鶏業桑原信之(五)の足部を轢き全治十日間の傷害を負せ

坂内校長赴任

既報 坂内第一小學校より飯野村小學校長に榮轉した坂内伊貞氏は本日赴任する爲め同校では校庭に於いて告別式を

明日のラジオ
前六、三〇 基礎獨語講座
前七、二〇 聖典講義「佛敎の要義」(八)山邊智學
前九、一〇 料理献立一胡瓜のうに合せ
後一〇、三〇 家庭婦人講座「誰にでも出来る應用藝術」須藤國郎
後一〇、五〇 掛合嘶「桂川連理の棚」月廼家孝之輔
後一、一〇 弘法大師壹千百年御忌大法會「真祖御法樂」二、庭儀舞樂舍利

平町に謝狀
函館市大火に對し平町民が熱烈なる同情を注ぎ二回に亘つて一千二百八十圓を贈つたのに對し本日青沼平町長宛函館市長より懇篤なる禮狀を送つて來た

第二の開校記念日
けふ記念日 小學校では本十一日創立廿二年目の記念日にあたるので本日の朝會に記念式を行ひ津田校長より講話があつた

指導員の辭表
青年訓練所指導員山崎清三、大竹榮一、大竹徳義の三氏は家事の都合上辭表を提出したが十一日付を以て許可された

裁判所たより
△伊達郡新殿村大字杉澤宇二元木生れ住所不定無職菅野千次郎(〇)に係る窃盜事

函館から

平町に謝狀

函館市大火に對し平町民が熱烈なる同情を注ぎ二回に亘つて一千二百八十圓を贈つたのに對し本日青沼平町長宛函館市長より懇篤なる禮狀を送つて來た

第二の開校

けふ記念日

では本十一日創立廿二年目の記念日にあたるので本日の朝會に記念式を行ひ津田校長より講話があつた

指導員の辭表

青年訓練所指導員山崎清三

大竹榮一、大竹徳義の三氏は家事の都合上辭表を提出したが十一日付を以て許可された

裁判所たより

△伊達郡新殿村大字杉澤宇二元木生れ住所不定無職菅野千次郎(〇)に係る窃盜事

供
後六、〇〇 (子供の時間) 電話劇「釣らへる」J.O.A
K唱歌隊
後六、二五 漢文講座 菅谷軍次郎
後七、三〇 講演
後八、〇〇 郷土舞踊と民謡「一、祭頭はやし二白太鼓をどり外數種」
後八、四〇 義太夫「其太平記白石嘶(揚屋の段)」
文樂座より 淨るり竹本南部太夫 三味線野澤吉彌

平町に謝狀
函館市大火に對し平町民が熱烈なる同情を注ぎ二回に亘つて一千二百八十圓を贈つたのに對し本日青沼平町長宛函館市長より懇篤なる禮狀を送つて來た

第二の開校記念日
けふ記念日 小學校では本十一日創立廿二年目の記念日にあたるので本日の朝會に記念式を行ひ津田校長より講話があつた

指導員の辭表
青年訓練所指導員山崎清三、大竹榮一、大竹徳義の三氏は家事の都合上辭表を提出したが十一日付を以て許可された

裁判所たより
△伊達郡新殿村大字杉澤宇二元木生れ住所不定無職菅野千次郎(〇)に係る窃盜事

平町に謝狀

函館から

函館市大火に對し平町民が熱烈なる同情を注ぎ二回に亘つて一千二百八十圓を贈つたのに對し本日青沼平町長宛函館市長より懇篤なる禮狀を送つて來た

第二の開校

けふ記念日

では本十一日創立廿二年目の記念日にあたるので本日の朝會に記念式を行ひ津田校長より講話があつた

指導員の辭表

青年訓練所指導員山崎清三

大竹榮一、大竹徳義の三氏は家事の都合上辭表を提出したが十一日付を以て許可された

裁判所たより

△伊達郡新殿村大字杉澤宇二元木生れ住所不定無職菅野千次郎(〇)に係る窃盜事

平町に謝狀
函館市大火に對し平町民が熱烈なる同情を注ぎ二回に亘つて一千二百八十圓を贈つたのに對し本日青沼平町長宛函館市長より懇篤なる禮狀を送つて來た

第二の開校記念日
けふ記念日 小學校では本十一日創立廿二年目の記念日にあたるので本日の朝會に記念式を行ひ津田校長より講話があつた

指導員の辭表
青年訓練所指導員山崎清三、大竹榮一、大竹徳義の三氏は家事の都合上辭表を提出したが十一日付を以て許可された

裁判所たより
△伊達郡新殿村大字杉澤宇二元木生れ住所不定無職菅野千次郎(〇)に係る窃盜事

平町に謝狀
函館市大火に對し平町民が熱烈なる同情を注ぎ二回に亘つて一千二百八十圓を贈つたのに對し本日青沼平町長宛函館市長より懇篤なる禮狀を送つて來た

第二の開校記念日
けふ記念日 小學校では本十一日創立廿二年目の記念日にあたるので本日の朝會に記念式を行ひ津田校長より講話があつた

指導員の辭表
青年訓練所指導員山崎清三、大竹榮一、大竹徳義の三氏は家事の都合上辭表を提出したが十一日付を以て許可された

裁判所たより
△伊達郡新殿村大字杉澤宇二元木生れ住所不定無職菅野千次郎(〇)に係る窃盜事

平町に謝狀

函館から

函館市大火に對し平町民が熱烈なる同情を注ぎ二回に亘つて一千二百八十圓を贈つたのに對し本日青沼平町長宛函館市長より懇篤なる禮狀を送つて來た

第二の開校

けふ記念日

では本十一日創立廿二年目の記念日にあたるので本日の朝會に記念式を行ひ津田校長より講話があつた

指導員の辭表

青年訓練所指導員山崎清三

大竹榮一、大竹徳義の三氏は家事の都合上辭表を提出したが十一日付を以て許可された

裁判所たより

△伊達郡新殿村大字杉澤宇二元木生れ住所不定無職菅野千次郎(〇)に係る窃盜事

新音頭

田邊南龍(作)
山本英春(監)

五
賊を見事に斬る
『旦那の歸りが大變遅いが、困つたものですね』
と云つてゐる處へ
『兄い、諸方駆り廻つたが、生憎、籠は一挺もねえや』
と云つて来た

『夫アいけねえな、旦那どうしませう、マア斯うなつたら仕方がねえから今夜は泊つていらつしやい、明日になれば御新造の足もよくなりませうさうなさいな』
『夫は困つたが據らない然らばお言葉に甘へてさう願はうか』
と詮方なく夫婦は泊る事にした、日が暮れると奥の一間に床を延べて呉れたから、横になつたやうなものゝ、さて眠れない情を鳴らす風の音や溪川の音が何處となくゐん／＼と聞えて来て睡りの邪魔をする其の内に大膽な權八は、晝の疲れがあるからグッスリ寝込んで

『貴郎、貴郎』
揺り起されて
『何だ』
『シツ、静かに……あれを見て下さい』
『ドレ……』
何事かと思つて、權八が

建附の悪い障子の隙間から覗くと大胡座をかいた六人の荒くれ男、正面には政右衛門が盆を手にしてゐる
『頭、相手は武士だといふから吞で掛るといけませんぞ』

鹿、だが兄哥、奴等はどの位を持つてゐるだらうね』
『さうよ、俺の睨んだ處ぢやア先づ五六十兩はあるだらう』
『金が五六十兩、あの阿魔を散々慰んだ揚句叩き賣りやア、いゝ玉だ、百兩位えには賣れるだらう、近頃の稼ぎにやア上出来だ』
『モウソロ／＼宜いだらうソロ仕度で掛れよ』
『ハイ』
『静にやれ、目を覺すと面倒だ』



『びく／＼するな間拔けめ幾ら武士だつてあんな青二才一匹何だ、仕事に張合のねえ位えのものだ』
『夫アさうですがね……』
『黙つてやがれ、餘計な事を云つて叱られてやがる馬鹿』

得物々々持つて立上る、其の様子を見てゐるお八重はモウ生れた空はなく、ガタ／＼震へながら權八の身に絶り付き
『貴所、悪業共が之へ参りますどうなるでございませう』

『心配するな、最前から不審の數々、之れにて漸く相分つた、コレ八重勝手手の知れぬ此の山中連も逃げられるものではない、高が賊の五六人片端しから切捨てるから、其方は怪俄せぬやう向ふの端にて見物いたせ』
と申して
『武士の妻が何たる事だ、早くせい』
『ハイ』
叱り付けられて詮方なく隅の處へ小さくなつてゐる權八は手早くも襷鉢巻をなし、大劔を取つて身構へる折しも忍び寄る盜賊共、ソツと障子をあげる途端、フツと權八は灯を消した
『ヤツ燈火を消した、感づきやアがた』
『ヤイ早く松火を持つて来い、コレ若僧、上役人の目を眩まし箱根の山を暗にする暗闇の政右衛門の綱の掛つたのが運の盡きじたばたせずと往生しろ。』

◎店員募集

年令十五才以上希望者は至急御來所を乞ふ
◇委細面談

平町銀冶町
牛久製菓所
電話三八七番

看護婦急派
の求めに應
じます
平町南町
平看護婦會
電話三〇七番

祝御入學

柔道着と剣道具一切

新學期特賣四月一日ヨリ 四月三十日マデ
磐中、平商御兩校へ御目出度く御入學の諸兄及び御兩親様へ御喜びの御言葉を申し上げます。
就いては必需品の柔道着剣道具は斯界に定評ある最優良品を御推し申上ります。
親切な製造に寄る岩崎製柔道衣!!!丈夫な品質と廉價とを御批判下さい。

平町本通三丁目
電熱ほうじ茶
本舗

大勝園茶舗

柔剣道具販賣部
電話三九六番

10日
体温計の検査日です
機査新
お宅の体温計は?

◎正確な体温計を御使用下さい
◎毎月十日の検査日御利用下さい
度量衡人指販賣定
西村屋藥局
電話三番



玉屋洋品店
平町田町通電話六五五番

ゼアラの自轉車 代理店
宮田自轉車

平局御用 **エビスヤ自轉車店**

◇宮田自轉車九半度郵便局納め
五千二百輛
平南町 電話六六四番

喜多流謠曲と仕舞の

お稽古をお勧め致します

喜多流 謠曲 仕舞
白土會
平田町六九
電話一二七番

◇詳細は本會へ御問合せ下さい。